ひまわり先生
ガイドBOOK
機能＆手順マニュアル

「LAN機能と設定」

学ぶことが好きになる。
光文書院

1.　LAN設定を始める前の準備（システム管理者の作業）

【LAN設定とは？】

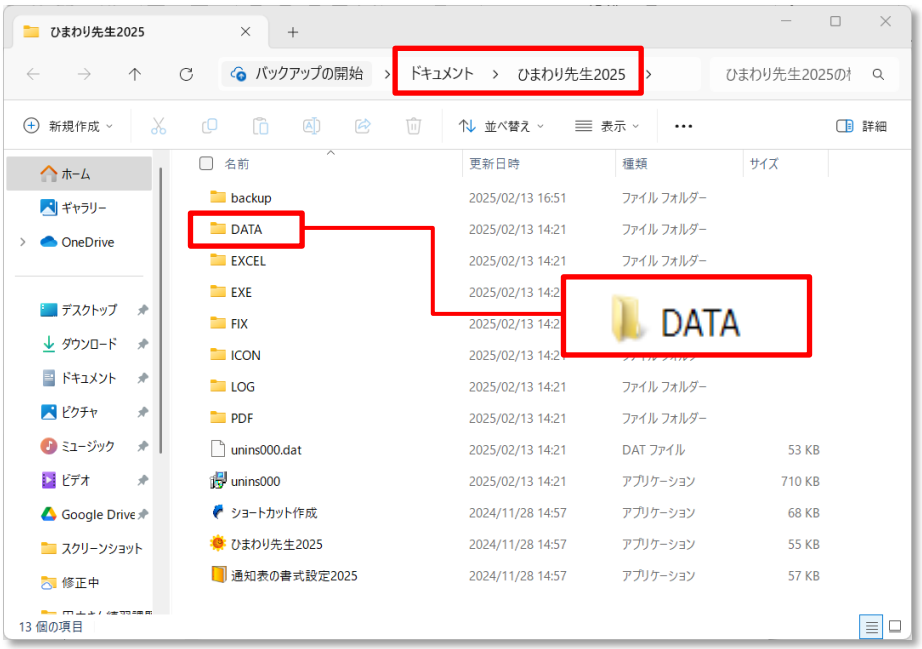
ひまわり先生をパソコンにインストールし、入力データは共有サーバーに保存する設定です。
データのみをサーバーとやりとりするため、ひまわり先生ごとサーバー設置する運用と比較して、
ネットワーク状況の影響を受けにくく、安定性が高い設定となります。
また、データはサーバー上に保管するため、セキュリティ上の安全性が高くなります。

◎LAN(サーバー)によって成績データを共有するには、サーバーへのデータ設定と、
各パソコンにインストールされたひまわり先生の設定が必要です。
サーバーへのデータ設定は、学校のシステム管理者またはネットワーク設定に詳しい方が
おこなってください。

【サーバー内の設定】

① パソコンにひまわり先生をインストールします。

② インストールした「ひまわり先生2025」フォルダ内の「DATA」フォルダをコピーします。
※「ひまわり先生2025」は、初期設定ではマイドキュメント（ドキュメント）にインストールされます。



③ サーバ内に共有フォルダを作成し、その中に②でコピーした「DATA」フォルダを貼り付けて配置します。
（例）「成績処理2025」フォルダを作成し、その中に「DATA」フォルダを配置する。

④ 以上、サーバ内の設定は完了です。
なお共有フォルダのアクセス権はフルコントロールにしてください。

「DATA」フォルダを共有サーバ内に配置後、
学級担任は次の【2.各パソコンの設定（学級担任の作業）】をおこなってください。

2.　各パソコンの設定（学級担任の作業）

◎LAN(サーバ)内の設定が完了したら、次に学級担任が使用している各パソコンでの設定を行いますが、ひまわり先生の設定状況によって手順が異なりますので、状況に合わせて以下(Ａ)(Ｂ)いずれかの手順で設定を行ってください。

（A）LAN設定時、まだひまわり先生にクラスの登録をしていない
（B）LAN設定時、すでにひまわり先生にクラスを登録している

（A）「LAN設定時、まだひまわり先生にクラスの登録をしていない」場合の手順

① ひまわり先生をパソコンにインストールします。(インストール済みの場合は起動します。)

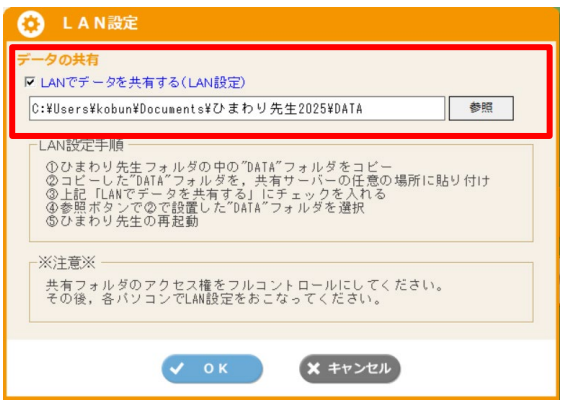
② 「新しい先生の登録」画面が起動するので、［閉じる］をクリックします。

③ ログイン画面が起動するので［ひまわり先生の設定］をクリックし、［LAN設定]を選択します。

④ 「LAN設定」画面が表示されます。
【LAN でデータを共有する】 にチェックを入れます。[参照]でサーバ内の共有フォルダ内に配置された「DATA」フォルダを選択し、[OK]をクリックして、「ひまわり先生の設定」画面を閉じます。

［参照］からDATAフォルダを選択できない場合は、フォルダのパスを入力してください。

(※)全ての先生が同じ共有ファイルにアクセスする必要がありますので、事前にサーバ内の共有ファイルがある場所をご確認ください。



⑤ ひまわり先生の再起動を求めるメッセージが表示されます。
[OK] をクリックするとひまわり先生が終了します。再度、ひまわり先生を起動してください。

⑥ 再起動後、②と同じように自動的に「新しい先生の登録」画面が起動します。
先生名・クラスの登録をおこないます。
以降、ひまわり先生に登録したクラスに入力するデータはサーバの共有フォルダに保存されます。

（B）「LAN設定時、すでにひまわり先生にクラスの登録をしている」場合の手順

◎すでにクラスを登録して得点などを入力している場合は、はじめに現在登録しているクラスデータを別途保存（成績・週案データの書き出し）して、LAN設定後に再登録する必要があります。

① ひまわり先生を起動します。（例）すでに“5年１組光文 一郎先生”で登録済み

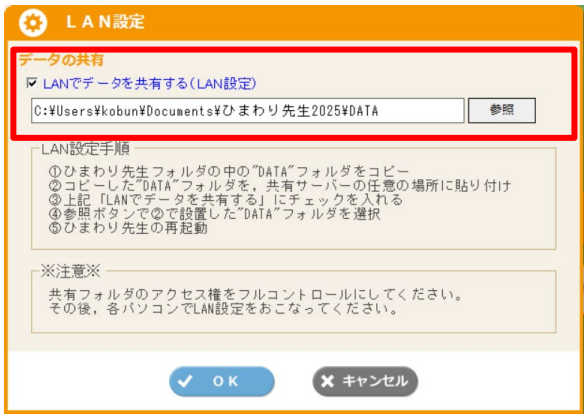
② 自分のクラスにログインし、メインメニューの「データ管理」をクリックします。

③ 「データ管理」画面の[成績・週案データの書き出し]をクリックして、
これまで入力しているクラスデータを任意の場所（デスクトップなど）に保存します。
（ファイル名の例）R06_5年1組_光文 一郎先生.db

④ ひまわり先生を再起動して、「ログイン」画面を起動します。
（③で【書き出したあと、クラスデータを残さない】にチェックを入れると自動で終了します。）

⑤ 「ログイン」画面の［ひまわり先生の設定］をクリックし、開いた画面で[LAN設定]を選択します。

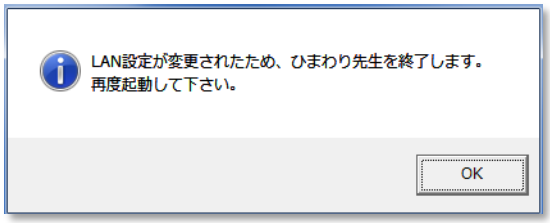
⑥ 「LAN設定」画面が表示されます。
【 LAN でデータを共有する】にチェックを入れます。[参照]でサーバ内の共有フォルダ内に配置された「DATA」フォルダを選択し、[OK]をクリックして、「ひまわり先生の設定」画面を閉じます。



［参照］からDATAフォルダを選択できない場合は、フォルダのパスを入力してください。

(※)全ての先生が同じ共有ファイルにアクセスする必要がありますので、事前にサーバ内の共有ファイルがある場所をご確認ください。

⑦ ひまわり先生の再起動を求めるメッセージが表示されるので、[OK] をクリックするとひまわり先生が終了します。再度、ひまわり先生を起動してください。



⑧ 再起動後、自動的に「新しい先生の登録」画面が起動するので、自分のクラスを再登録します。以降、ひまわり先生に登録したクラスに入力するデータはサーバの共有フォルダに保存されます。

⑨ 「新しい先生の登録」で、書き出す前の先生のお名前を一字一句同じに入力します。姓と名の間にスペースを入れている場合はそれらも同じにしてください。またパスワードを設定している場合はパスワードも同じに設定します。（「秘密の質問」は書き出したクラスデータのものに上書きされるので、同じ内容でなくても構いません。）

⑩ 「クラスの登録」で、学期制／学年・組を登録します。
⑪ 「児童の登録」では児童名の入力は必要ありません。
右上の[キャンセル]をクリックして、メインメニュー画面に移動します。
⑫ メインメニュー画面で［データ管理］をクリックします。
⑬ 「データ管理」画面の[成績・週案データの読み込み]をクリックして、デスクトップ等に保存したクラスデータファイルを選択します。
⑭ データの読み込みが終了すると、クラスの再登録は完了です。

3.　LAN設定の完了

◎LAN設定が完了すると、ログイン画面とメインメニュー画面が次のように表示されます。

【ログイン画面】
タイトルバーに“LANモード”の文字が表示されます。

【メインメニュー画面】
タイトルバーに“LANモード”の文字が表示されます。

4.　LAN設定時の追加機能

◎LAN設定が完了すると、各パソコンのログイン画面、メインメニュー画面のタイトルバー上に“LANモード”の文字が表示されます。
ひまわり先生をLAN設定で安全・快適に使用するために、
定期的に下記のデータベースの最適化の実行を推奨しています。

【データベースの最適化】

サーバーの共有フォルダに置かれたデータベースファイルは、データの追加や削除が常に行われています。その結果、必要なデータとともにデータ量も増え、データへのアクセスや処理速度等に支障をきたす場合があります。
そのように肥大化したデータベースをスリムにし、パフォーマンスを向上させます。

【手　順】
1　ログイン画面の[ひまわり先生の設定]を開いて、[データベースの最適化]をクリックします。
2　処理が完了すると「最適化処理が完了しました」とメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。

【注　意】
・ひまわり先生の使用頻度によりますが、1～2か月に1度程度、システム管理者が行ってください。
・別のパソコンでひまわり先生を使用中には絶対に処理を行わないでください。

4. LAN設定時の追加機能

【LAN機能の利用の際に注意していただくこと】

（1） LANケーブルを使用する環境の場合は、必ずLANケーブルにつないでからひまわり先生を起動してください。（クラスデータが読み込まれません。）
無線LAN環境の場合は、移動などによる使用中のLANの切断にご注意ください。

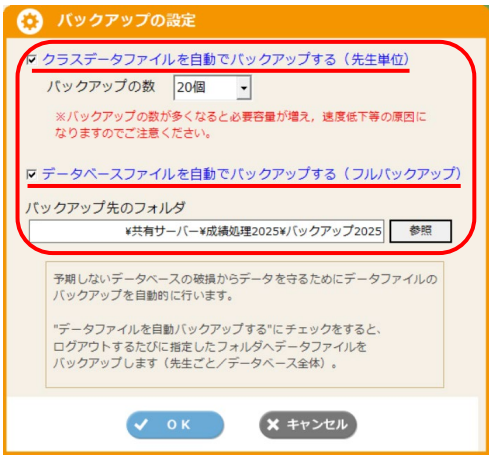
（2） LAN のパソコンとローカルのパソコンを併用する場合、「データ管理」から
クラスデータの書き出し・読み込みをおこなうことでデータのやりとりができます。

<例：学校(LAN)と自宅(ローカル)の2台のパソコンでひまわり先生を利用する場合>
学校のパソコン：「成績・週案データの書き出し」から、USB メモリにデータを書き出して終了します。
自宅のパソコン：インストールしたひまわり先生を起動して、「成績・週案データの読み込み」から、USB メモリに入れて持ち帰ったデータを読み込みます。
学校のパソコンで作業をする場合は、同様に成績・週案の書き出し、読み込みをおこないます。

（3） 各パソコンの「バックアップ設定」の保存先をサーバー内の共有フォルダに設定することができます。
・ひまわり先生の初期設定ではバックアップファイルの保存先がパソコンの“マイドキュメント（もしくはドキュメント）¥ひまわり先生2025¥backup” に設定されています。この保存先をサーバー内の共有フォルダにすることで、バックアップデータを含め全てのデータがサーバーで管理されることになり、パソコンの破損等の事故に対してもさらに安全性が高まります。

【設定の手順】
① ログイン画面の[ひまわり先生の設定]の[バックアップ設定]を起動します。

② 予めサーバ内に共有フォルダを作成し、[参照]で選択します。
（例：クラスデータの共有フォルダを「成績管理2025」、バックアップ用フォルダを「バックアップ2025」等に設定します。）



③ 上記①②の設定を各パソコンで行います。
これによりクラスデータ同様、登録しているクラスのバックアップデータについてもサーバ内で管理されます。

本件に関するお問い合わせ
ひまわりICTサポートデスク
0120-994-227
（平日 9:00～17:00）

（注）本誌記載のひまわり先生の仕様につきましては予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。